

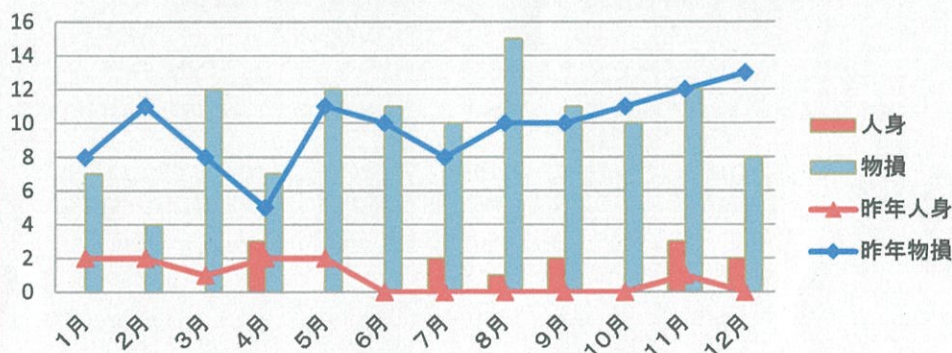
和大学生が当事者となる交通事故件数

9月単月		本年累計		去年同期		増減率	
人身	物損	人身	物損	人身	物件	人身	物件
2	11	8	89	9	81	-11.1%	9.9%

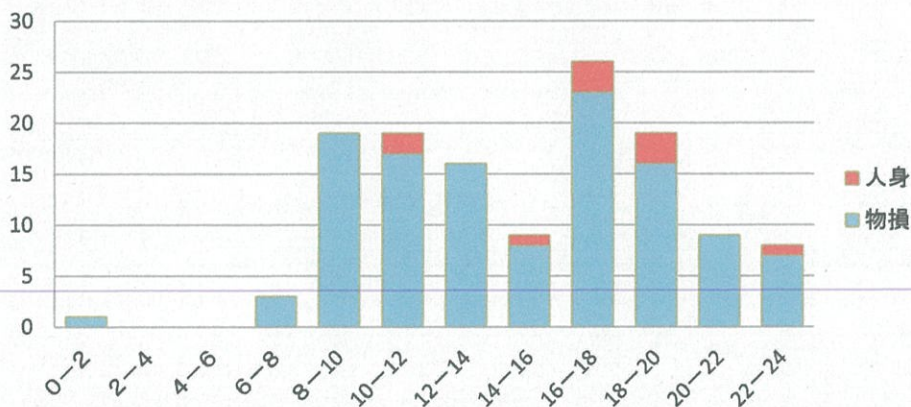
和大学生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(9月) 赤字が和大学生			
原付×車	走行中、ハンドル操作を誤り、駐車中の車に衝突し転倒	車×車	駐車場内にて後退した際、後方に駐車中の車に衝突
原付×車	信号待ち中の車の左側をすり抜けた際に車の側面に衝突	原付単独	雨天時、マンホール上でスリップし転倒
車×車	前車に続いて停止中、前車が後退してきたことにより衝突。	車×原付	走行中、店舗駐車場から道路に進出してきた車と衝突
車×車	駐車中に、通行車両が衝突	車×車	駐車場内にて車を駐車する際、右後方に駐車中の車に衝突
原付×車	渋滞停止中の車の右側をすり抜けた際、車の側面に衝突	車×原付	前車の左側をすり抜ける際、前車が交差点を左折し衝突
二輪単独	雨天時、下り坂を走行中、ブレーキ操作を誤り転倒	車×原付	前車の左側をすり抜ける際、前車が店舗駐車場に左折し衝突
原付単独	雨天時、交差点左折の際、ブレーキ操作を誤り転倒		

平成30年中の和大学生が関係する交通事故



平成30年時間帯別事故発生状況



<和歌山北警察署より>

9月中は、物損事故が11件で、先月に比べ4件となりましたが、人身事故が2件発生しました。事故の内容としては二輪によるものが多く、雨天時のスリップによる転倒が数件見られましたが、特に注意すべきは、車の左右すり抜け時に起きる「巻き込み事故」で、今回発生した人身事故は、いずれもこの「巻き込み事故」が原因です。

原付等の二輪車は、渋滞や信号待ちの時に、つい車の左右をすり抜けて走行しがちですが、車には、特に助手席の少し後ろの辺り等、車の運転手から見にくくなる「死角」という部分があり、原付などが車の横をすり抜ける際、その死角に入ってしまう、車の運転手が気付かず左折してしまい事故となるケースが多くあります。

原付などを運転する際は、無理なすり抜け運転はしないようにするとともに、周りの車の動きをよく見て、車との間隔を十分空けて走行するようにしましょう。